

令和8年度 エコ・サマーアクションの実施について

1 目的

山形市がめざす脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）実現のためには、一人一人が自覚をもって省エネルギーに取り組み、更なる温室効果ガスの削減に取り組むことが不可欠となっています。

このような中、市職員自らが省エネルギーの取組を率先して行うことで、市有施設の温室効果ガス排出量の削減を図るとともに、市民・事業者の省エネルギーの取組を促進するため、エネルギーの使用が増加する夏場に、冷房の適正利用等の「エコ・サマーアクション」を実施します。

2 実施期間

令和8年5月1日（金）から10月31日（土）まで＜6か月間＞

3 取組内容

(1) クールビズ

ア 冷房時の室温が28℃でも快適に執務するため、「上着なしの服装」に加え、ポロシャツ着用も認める。

イ 会議等の開催案内や窓口への掲示板の設置、庁舎内放送等により取組を周知し、クールビズの協力や参加を呼びかける。

ウ 県内プロスポーツチームの応援や市内のスポーツ振興等を図るため、次のものについては着用を可とする。また、イベントのPR等を目的としたTシャツ等についても必要に応じ着用を可とする。

- ・『モンテディオ山形』の「コンフィットTシャツ」及び「レプリカユニホーム」
- ・『パスラボ山形ワイヴァンズ』の「ロゴTシャツ」
- ・『東北楽天ゴールデンイーグルス』の「ホーム用ユニホーム」

(2) チェックシート（自己点検）によるデコ活推進

各自が省エネや節電の取組をチェックシート（別添）で自己点検することにより、職員への意識づけを図り、デコ活を推進する。



- ・二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む”デコ”と活動・生活を組み合わせた新しい言葉
- ・2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しする運動

4 取組対象

指定管理制度導入施設等を含む山形市の全ての施設と職員

※済生館等の完全実施が困難な施設については、可能な範囲で実施する。

デコ活、継続してできていますか？
「デコ活」の意識づけを図ります！！

全てのチェック項目で「○」を目指しましょう！！

No	チェック項目	チェック欄
1	事務室について、こまめな消灯に努める。(打合せで離席の際、その席の上の照明を消灯する。)	
2	時間外勤務時は、不必要な照明は消灯する。	
3	昼休みや会議等で長時間離席する際に、自席のパソコンなどのOA機器の電源を切るもしくは、スリープモードにする。	
4	課内の最終退庁者になった場合は、課共有のプリンターやコピー、スキャナ等のOA機器の電源を切る。	
5	終業後は速やかな退庁を心がける。	
6	ブラインドやカーテンを閉めてから退庁する。	
7	マイボトルやマイバックを持参することで、ペットボトル飲料やレジ袋の利用を減らし、プラスチックごみを削減することに努める。	
8	ノーマイカー通勤デーを意識して実行する。	
9	エコドライブを徹底する。	



二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む「デコ」と活動・生活を組み合わせた新しい言葉
国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しする運動

5月の連休期間中における山形市立病院済生館の臨時開院について

1 開院日時

令和8年5月4日（月）午前8時30分から午後0時30分まで

（診療受付は午前8時30分から11時30分まで）

ただし、救急外来は連休期間中も24時間体制で診療を行います。

2 開院理由

◇5月の連休期間中の医療提供体制確保

当該期間中においては、当院を含めた地域の救急医療体制はあるものの、当院は市立病院として可能な限り当該期間中における医療提供体制の充実を図り、市民生活の安全・安心を確保するため臨時開院による外来診療を行います。

3 診療科

歯科・歯科口腔外科を除くすべての外来診療科

4 参 考

近年の臨時開院時の患者数

		時間内外来患者数 [うち入院に至った患者数]
令和3年度	令和3年5月3日(月)	100名[4名]
令和5年度	令和5年5月5日(金)	88名[5名]

※臨時開院について、5月に5連休がある場合は、その連休の3日目の日を臨時開院日としています。

問い合わせ先
済生館管理課企画調整係
TEL023-625-5555 内2328